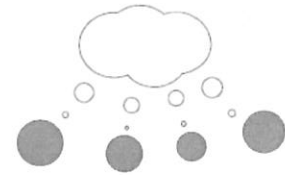


閑上地区の復旧・復興プロセスの伝承 ～③学びの整理～ 企画書

1. 目的

2020年の名取市復興達成宣言を目途に、これまでの閑上の復旧・復興プロセスを振り返るにあたって、当事者・非当事者を交えた対話の場をつくることにより記憶の分有化を図り、震災伝承の足がかりとする。

この復興まちづくりの整理をアーカイブ化するだけでなく、既に資料化されている名取市震災アーカイブを市民向けに公開する。



<名取市図書館との連携企画>

2. 内容

■ 対話①「(仮) 私の暮らしを取り戻す手がかり」

一人一人異なる震災から現在までの道のりの語り（事前に協議会会員から数名を募る）に対し、復旧・復興のプロセスとの照らし合わせや参加からの問いかけを通じて、再生への共通の想い・願い・ベクトル等を見出す。

- ・世話役 数名
- ・現地再建者
- ・移転者（高柳）
- ・移転者（増田等）
- ・

■ 対話②「(仮) もしも閑上が移転をしていたら」

誰もが非当事者となり得る場の設定方法として、仮想のまちについて語り合う。対話①で見出したものを手がかりに、まちで暮らす・まちをつくることの意義を発見する。

- ・世話役 数名
- ・移転者
- ・行政関係者有志
- ・学生

■ 展示

復旧・復興プロセスを時系列で表し、その時々々の街並み写真や航空写真を展示。節目の出来事に関する資料を展示し、全体像を把握できるように見せる。

3. 日程 (案)

対話①：1月中旬 候補・12日(日)午前 ※仮予約済み (9:00～12:00)
・12日(日)午後 ※仮予約済み (13:00～17:00)
・18日(土)夜間 ※仮予約済み (18:00～21:30)

対話②：1月下旬ころ 平日夕方 (17:00～18:30)

展 示：12月中旬～1月中旬 or 1月上旬～下旬ころ

4. 場 所 (案)

対話①：増田公民館 講義室

対話②：名取市図書館 3階 情報発信コーナー (震災アーカイブ・郷土資料)

展 示：名取市図書館 2階 エレベーター横の壁面

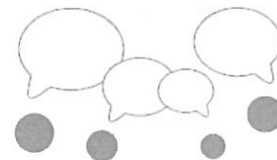
5. 対 象

登壇者に加えて一般市民の参加者を募集

対話①：10名程度

対話②：5名程度 ※会場の都合で事務局含めて20名未満

(対話への参加／対話の傍聴 いずれも可)



閑上地区まちづくり協議会

事務局担当者：都市デザインワークス 豊嶋

住所 仙台市青葉区二日町 6-6-903

電話 022-264-2405 / 携帯 090-8460-3520

Mail toyo@udworks.net